

第 184 号

発行日：2015年1月1日
 発行人：神立 秀明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会



新川河口を望む



夕映えの会
 会長
 神立 秀明

新年、明けましておめでとうございます。本年も夕映えの会の活動にご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

夕映えの会は「誰もが迎える人生の夕映えの時を、住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らし続けられるような、やさしく支え合いのある福祉と医療の充実した町」を目指して活動を続けてまいりました。

「新春てい談」で詳しく述べておりますが2000年からスタートした介護保険制度ですが重要な節目を迎えています。これは介護制度のみならず社会保障制度全般の危機ともいえます。私たち夕映えの会は、総合事業の内容等について地域の要求要望を踏まえ行政と相談しつつ活動を進めたいと思います。

2014
1 ミニイベントの
 お知らせ

■ 14日(水) お抹茶を頂く会
 佐々木紀美様他

■ 15日(木) 語り部
 「あねさの会」の皆様

■ 19日(月) オカリナ演奏
 佐久間則子様・藤澤道子様

■ 20日(火) レクダンス
 「和の会」の皆様

■ 23日(金) 新舞踊
 「神明荘」の皆様

■ 24日(土) 踊り
 「赤いぐみ」の皆様

■ 25日(日) 民謡
 「梅芳会」の皆様

■ 31日(土) いっぺことうたおいね
 川崎和幸様

とき

午後2時30分より
 ※お抹茶を頂く会は
 午後3時15分より

ところ

ケアセンター「ゆうばえ」
 デイサービスセンター
 地域の皆さんのご来所をお待ちします。
 「一緒に楽しみましょう。」

新春 てい談



ゆうえい会理事長
久住 一男



ゆうえい会事務局長
渡辺裕美子



夕映えの会事務局長
高橋 実

介護保険法改正と総合事業をめぐって

高橋 新年おめでとうございます。昨年は16回目の福祉の町講演会を開催しました。テーマは「医療・介護難民を出さない町づくりをすすめるために」でした。大きなテーマでしたが、会員さんをはじめ介護の専門職、地域の民生委員さんなど多くの方から参加していただきましたね。

久住 私は今回の改正は、介護保険制度の大きな曲がり角に立っていると思います。ですからこの時期に改正の身を学ぶことは大変良かったと思います。

高橋 講演では社会保障の歴史の中で、今回の改正をどう見るかという視点がありました。

渡辺 老人医療費の無料化が国の制度として始まったのが昭和48年でした。私が看護学校を卒業し、川崎で訪問看護を始めた頃は、まだ公的な制度もなく病院の持ち出しで寝たきりの患者さんの所を回っていました。その頃から認知症や介護の問題が少しずつ社会にも認知されてきたように思います。老人医療費は財政を理由にその後有料化され、さらに負担増を招く「後期高齢者医療制度」になっていきました。

久住 私は小学校6年生の時、結核を患いました。19歳で再発し、国立内野療養所（現・国立西新



潟中央病院)で、4年ほど療養生活を送りました。当時の結核は大変でした。祖父がリヤカーで私を新潟大学病院に連れて行ったことを覚えています。わが家の一番きつい時期でしたね。

高橋 私の祖母方も結核感染があった大変だったと聞いています。さて介護の話です。介護保険制度は2000年にスタートしました。

久住 家庭での介護には限界があった。社会全体での介護をということでした。「介護の社会化」でしたね。しかし、制度開始の頃は、まだ「お上の世話になるのは恥」という風潮が残っていました。ですから介護保険制度はなかなか使われないという状況でした。

しかし、今はどなたも制度をよく勉強して介護保険を利用されていますね。

渡辺 講演の中で小泉内閣当時に「社会保障の抑え込みが年2200億円」というお話がありました。介護現場での職員の処遇が悪くなり、受難の時代が続いています。

高橋 さあ、それで昨年の医療・介護総合確保促進法です。与党が参考人質疑、地方公聴会を除くと、衆参あわせてわずか27時間で成立させたことは、語り草になっていますね。

渡辺 法案審議も乱暴でしたが内容はもつとひどいですね。①要支援者を介護保険制度から切離し

市町村の行う事業に流し込んでいく。②特養ホーム入所を、原則要介護1・2は認めない。私は現場を預かる者として、介護の質が低下しかねないと大変危惧しています。

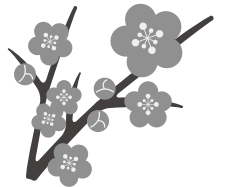
高橋 久住さんの調査では西区で要支援①②の人は1940人(要介護認定者の27.9%)内野・赤塚・中野小屋では451人と

いうことでした。これらの方々が介護保険制度から切られていくということです。

久住 私は今回の制度改正の中で、あまりよく知られていない「費用負担軽減制度の縮小」(補足給付の厳格化)について、良く知っていたのだと思います。

施設の居住費・食費に対する軽減制度は特養ホームで7割、老人保健施設で5割の皆さんが、この制度を利用していません。仮にこの軽減措置がなくなると、一挙に4万円から9万円の負担増になります。これでは入所を続けたくとも、お金の面から退所というケースが出かねません。

高橋 もう少し詳しくお話しして下



夕映えの会

新潟市との積極的な提案・対話を通じて

新潟方式の総合事業を！

さい。

久住

ひとつは低所得者でも預貯金などが一定額（1千万円以上）あれば、施設の居住費・食事の補助はしないこと。もう一つは世帯分離の要件を厳しくする点です。つまり、世帯分離していても戸籍上夫婦である配偶者が住民税課税の場合は、補助対象としないとしています。注意しなければならぬことは、在宅生活を送りながらショートステイを利用している人々も含まれる点です。もし新たな要件（配偶者・預貯金）に抵触して補助が打ち切られれば食事代・部屋代が全額自己負担になるので

高橋

預貯金は、まさかの時の頼みの綱です。これを要件にしてしまふのは非情ですね。

久住

高額所得者への、利用料の2割負担も問題なのです。所得金額は高齢者人口の2割にあたる「合計所得160万円以上」とされています。そうすると年収が年間280万円以上ある人は2割負担となります。今年3月の所得額が確定の後、8月から利用料2割負担の人達が決まります。

渡辺

年金額が比較的多めの方でも、いったん配偶者の病气や介護などで出費がかさみだすと預貯金などの蓄えはあっという間に食いつぶしてしまふ。介護ビ

ジネスの問題もテレビ・新聞等で指摘されていますね。

高橋

福祉の町講演会では、急性期医療を川上に例えて、そこでは患者の追い出し、介護は川下に例えて、介護切り捨てと明快でしたね。必要な医療と介護を受けられない人々＝難民が出るのは必定ですね。介護の社会化から自己責任化というわけで、介護の世界でも格差の拡大です。

久住

特養ホームは既に「終の棲家」たりえないというのが、国の考え方とみるべきでしょうね。

高橋

こういう介護の逆境ともいう流れの中で夕映えの会の活動が大事です。昨年春に取り組んだ大規模アンケートでは多くの方が住み慣れた町で在宅支援を受けて暮らし続けたいと回答していました。

渡辺

在宅支援施設ということで見ると「小規模多機能施設」が利用者、介護家族から歓迎されていると感じます。

高橋

どういう風にですか？

渡辺

小規模多機能施設は利用者ご家族の生活に合わせて、在宅支援の柔軟なサービスを提供できる施設です。私どもの「ゆーばえの家」では利用者様、そのご家族の細かいご要望に可能なかぎりお応えするようにしています。重度の認知症の方もなじみの関係の中で安定して過ごされておられ、このような小規模多

機能施設を、地域の中で細かく

配置していく事が鍵になるのではと考えています。そのためにも、介護報酬の大幅な底上げを

図って、介護職員が安心して働ける環境を整えてほしいです

ね。

高橋

介護保険が大きく様変わりしていきます。先ずそのことを

知って、2年間かけて総合事業

に移行する際の注文を新潟市と

よく話し合っていくことが重要

だと思えます。

高橋

幸い夕映えの会は昨年新潟市の高齢者を地域で支えるモデル

事業者選ばれました。講演でも提案されたような「高齢者や

介護者の居場所づくり」など実

現に向けて積極的に新潟市と懇

談する必要があると思っていま

す。夕映えの会では新年度予算

への要望書を新潟市長に提出す

るつもりです。

久住

新潟市が要支援者を支えるた

めにどんな総合事業をすすめる

べきかは、春のいつせい地方選

挙の重要な争点になると思いま

す。政治が見て見ぬふりはいけ

ません。「住民福祉の向上」と

いう地方自治体にとって一番大

事な仕事を前進させましょう。

高橋

運動と事業の両面で今年一

年、一緒に頑

張りましょう。ありがとうございます。ございました。



セラピードッグ大活躍!

施設から発信コーナー

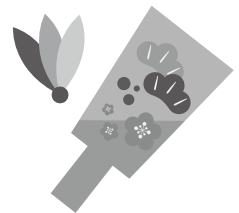
成年ではないのですが、セラピー犬という言葉を見た事があると思います。人の様に偏見をもたずに、まっすぐに見つめてくれる動物に触れ合う事で、勇気がわいたり心の安定をはかる癒し効果があるとの事です。昨年もデイサービスセンターに新潟ドッグ協会の方が可愛いワンちゃんと共に来て下さいました。



☆小規模多機能施設
「ゆうばえの家」に通っている
トイプードルのさくらです。

2011年8月生まれの3歳の女の子です。5月から週2回ゆうばえの家で働いています。だっこされるのが大好きで、みんなに「かわいい」といってもらえるとテンションあっぷ!!

最高の笑顔を提供するトップアイドル犬目指します。



連絡先一覧

夕映えの会
お弁当配食については
★配食事業部へ
090-1654-9821



生活支援については
★生活支援部へ
090-1431-7996
お気軽にご連絡ください。

生活支援、配食、運転
ボランティア募集

社会福祉法人ゆうえい会
在宅ケアセンターゆうばえ
(代)025-264-5000

ゆうばえの里
ケアハウス 025-264-5715
ショートステイ 025-264-5730
ゆうばえの家 025-264-0808

★介護のご相談はケアプランへ
025-264-5701

編集後記

昨年、「社会保障の聖域なき見直し」を掲げた骨太方針2014が発表され「公的保険外サービス産業の活性化」などが出されました。狙いは公的給付を減らし、企業の参入を強め、医療介護を二大市場として開放・展開することにあります。セブンイレブン・ジャパンは福岡県と協定を結び宅配時に高齢者の安否確認をする見守り活動を始めました。ローソンは宣伝コピーを「マチのホットステーション」から「健康ステーション」へと変えました。民間資本は営利追求が至上命題。社会保障という制度まで「右盤規制」と称して解体するという、正月にしてはお寒くなる話題。まなじりを決してこの1年を展望しました。